



ふれあひ西本郷小

令和 2 年度
1月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより

令和3年1月6日(水)

一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本郷小の子

キャッチフレーズ:あいさついっぱい みんながえがお 西本小

2021年のスタートです

校長 佐久間 宣朝

明けましておめでとうございます。

2021年が始まりました。吹く風は冷たいですが、登校してきた元気な子どもたちに、あたたかさ
と活気を運んできてくれました。

子どもたちは学年のまとめ、進級、卒業に向けて準備を進めていきます。胸を張って新しい一歩を踏み出
せるよう、そして、一人ひとりが自分の成長に気付き、お互いのよさを認め合いながら過ごせるよう教職員一同、
全力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

昨年はコロナに始まり、コロナで終わるような1年でした。学校も3月から
6月までを休業とする、初めての体験でした。そうした中でしたが、運動会、
体験学習、修学旅行などの行事を、工夫しながら実施させていただきました。
12月には5年生が愛川宿泊体験学習に行ってきました。紅葉が残る山々を見
ながら、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、カレー作りなどを行い、
忘れられない思い出を作ることができました。移動のバスは1台増やし3台で
行きました。また宿泊するロッジは2棟のところを4棟にして、看護師さんの
引率をつけながらの実施でした。



バスを降りて川の観察

出発の数日前、体験学習の実行委員の児童からしおりをもらい、丁寧なあい
さつをいただき、「立派な5年生で、やる気があるなあ。」と感心しました。し
おりを開き、目標を確認しようと目標のページを開くと、なんと真っ白で目標
がありません。印刷のミスかと思い担任に確認すると、それぞれがこのページ
に自分が思いつく目標を、どんどん増やして作っているとのこと。自主的に目
標を定め、それに向かって工夫し努力する自主性を大切にしていたのです。当
日児童は元気に活動し、目標としていたことを協力してやり遂げた自信、そし
て新たに見つけた課題、その両方を獲得したようです。これからあと3か月
で6年生となります。体験学習で得たものを大きな力として、この西本郷小学
校を背負って立つ最高学年として、大きく成長してくれることを信じて楽しみにしております。



盛り上がったキャンプファイ

校長室の前に小さなポストを9月に設置しました。そのポストの名前は「やさしい
心のポスト」です。このポストのことを朝会で児童に紹介し、お願いをしました。そ
れは友達のやさしいところや行動を見つけたら、手紙に書いて校長先生に教えて欲
しいということです。数日すると小さなかわいい手紙が入っていました。4年生のH
さんです。「〇〇さんは私の国語のノートを見て『すごいね。よく書けたね。』とほめて
くれました。」とありました。友達のやさしさが綴られていてとても嬉しかったです。
Hさんにはその手紙のお礼と、友達のやさしい気持ちを見つけれられた素晴らしいやさ
しい心を褒める返事を作り、教室まで持参しました。こうして小さな手紙がだんだ
ん増えて、現在は57通届いています。返事も57通書きました。こうした交流で、私と
子どもたちとの距離が縮まっていきました。西本郷小学校はやさしい子どもたちばかり
です。その子どもたちが、さらにやさしい心について考え、友達の素晴らしさ、そして
思いやりの心が、自然と育まれることを願っています。今日も校長室前のポストを確認
することを楽しみにしています。



やさしい心のポスト



届いたお手紙